

# リノベーション まちづくり講演会@とくしま



## 家守はまちの事業プロデューサー

～岩手県花巻市での実践事例に学ぶ、  
本業を軸にエリア価値を高める家守の仕事とは～

2021.9.8(水) 18:00 - 20:00

PONT NEUF kissa / ポンヌフキッサ (東新町 1-5-1)

参加には申し込みが必要です。詳細はコチラ ▶▶▶▶



講師 **小友 康広氏** (株式会社小友木材店 代表取締役 / 株式会社花巻家守舎 代表取締役 / 株式会社上町家守舎 代表取締役 / クラウドサーカス株式会社 取締役)

異業種6社を東京と岩手で経営するパラレル経営者。1983年花巻市生まれ。老舗木材屋の長男。2005年ITベンチャー企業に就職、2009年子会社設立、役員就任(現職)。2014年小友木材店の代表取締役に就任(現職)。リノベーションまちづくりを学び、2015年に同志3名と小友家守舎を設立、2016年花巻市の老舗百貨店の閉店を同手法で引き継ぐために小友家守舎も設立し、共に代表取締役(現職)。

主催：徳島市 (088-621-5265) 企画：株式会社リノベリング

徳島市では、中心市街地に都市型産業の集積やまちなか居住など、ここにしかない資源を生かした「職(食)住(充)近接」の新たなライフスタイルを創出するため、公民連携のもと、令和2年度からリノベーションまちづくりに取り組んでいます。

## リノベーションまちづくりとは

遊休不動産や公共空間などの空間資源や人的資源、歴史的資源などの「今ある資源」を生かし、補助金に頼らず、これまでにない新しい使い方でまちを変えていく民間主導のまちづくりの手法です。地域の方々とのコミュニティや新たなまちのコンテンツを生み出し、エリア価値の向上を図ります。

## 家守(やもり)とは

江戸時代後期、江戸のまちでは60万もの町人を300人の役人が治めていたと言われ、代わりに、約2万人の「家守」と呼ばれる人たちが活躍していました。不在地主に代わって、長屋の管理や店子の世話をしていた人たちです。優秀な家守がいるまちは栄えたとも言われており、今、全国各地で「現代版家守」が誕生し、リノベーションまちづくりの中でも大事な役割を担っています。

## こんな方にぴったりの講演です！

- ・徳島の「リノベーションまちづくり」に興味がある方
- ・新しい事業展開を考えている方
- ・自分のスキル(特技、強み)を生かしてまちに貢献したい方
- ・遊休不動産をお持ちで、まちのために生かしてほしいと考えている方
- ・今は県外にいるけれど、徳島のために何か行動したいと思っている方
- ・誰かの活動のサポート役として関わってくれる方
- ・経験はなくても、まちに想いのある方(学生の方もwelcomeです)